

土浦の自然を守る会経過報告

6月5日 機関誌「桜川」第一号発行

6月11日 「土浦の自然を守る会」第一回総会。詳細は
会報で報告済み

6月29日 会報第一号印刷

6月29日 環境を守る土浦市民会議、第一回総会。
構成団体数、一八六。

「土浦の自然を守る会」は、市民会議の五つの運動部会（即ち、①まちをきれいにする運動部。②花と緑と歴史を愛する運動部。③交通安全を守る運動部。④自然を大切にする運動部。⑤霞ヶ浦と河川をきれいにする運動部）の中、霞ヶ浦と河川をきれいにする運動部に所属。

同日、議会宣言を採択。

（参考資料・環境を守る土浦市民会議）

宣言

私たちの生活環境は、急激な経済成長に伴う工業化、都市化、消費化によって著しくそこなわれ、憂慮に堪えないものがあります。私たちはこのような現実に対し、無関心、連帯意識の欠如、使い捨て生活など、環境保全に対する適切な配慮を怠ってきたことを反省すると共に、相互に協力して環境の破壊を防止し、自然と生命を守り、明るく住みよい街づくりに努めることを宣言いたします。

昭和四十七年六月二十九日

7月9日 「桜川を歩く会」参加者十二名

コース、上坂田……虫掛

後藤直和先生指導の下に植物を観察。その際に見た主な植物名

コマツナギ、オヒシバ、ヤブカラシ、ヌマト
ラノオ、ヒメジオン、カナムグラ、ヤブニン
ジン、ネズミムギ、イシミカワ、オカトラノ
オ、キクイモ、ヒメムカシヨモギ、ゲンノシ